

名作展

# いつか夢見た 桃源郷

—川端龍子の戦後の作品から



川端龍子《翡翠(かわせみ)》1951年、大田区立龍子記念館蔵  
Ryushi Kawabata, *The Realm of Jades*, 1951

2024年6月22日(土)～8月12日(月・祝)

Ryushi Memorial Museum

June 22 - August 12, 2024

Ryushi Kawabata Exhibition "The Paradise depicted in his works"

Kawabata Ryushi (1885-1966) is considered one of the great masters of modern Japanese-style painting. The Ryushi Memorial Museum was planned and designed by Ryushi himself and has a collection of more than 140 of his diverse works.

- 開館時間 9:00～16:30 (入館は16:00まで)
- 入館料 一般200円、中学生以下100円  
※65歳以上(要証明)、未就学児及び障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料
- 休館 毎週月曜(7月15日(月・祝)、8月12日(月・祝)は開館し、7月16日(火)に休館)

大田区立龍子記念館



〒143-0024 東京都大田区中央4-2-1

ハローダイヤル 050-5541-8600

ギャラリートーク(事前申込制)

開催日: 6月30日(日)、7月21日(日)、8月12日(月・祝)  
各日13:00から40分程度

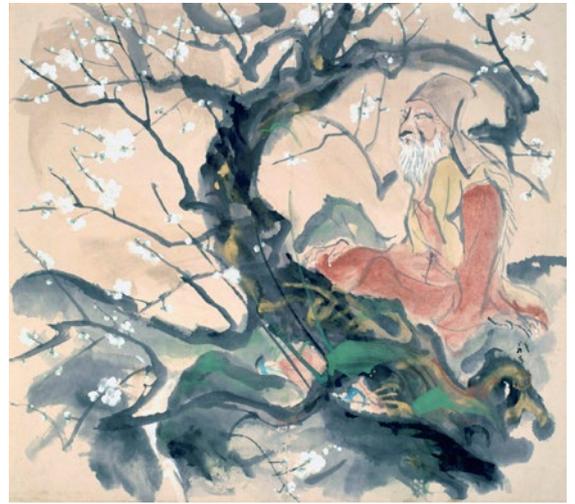
ギャラリートークの詳細は、当館ホームページをご覧ください。当館へお電話(03-3772-0680)にてお申込みいただけます。



川端龍子《沼の饗宴》1950年  
大田区立龍子記念館蔵  
Ryushi Kawabata, *Feast in the Pond*, 1950



川端龍子《獺祭》1949年  
大田区立龍子記念館蔵  
Ryushi Kawabata, *Otter's Feast*, 1949



川端龍子《梅花詩人》1956年、大田区立龍子記念館蔵  
Ryushi Kawabata, *Plum Blossoms and Poet*, 1956

名作展 **いつか夢見た桃源郷**  
— 川端龍子の晩年の作品から —  
2024年6月22日(土)～8月12日(月・祝)

Ryushi Memorial Museum Ryushi Kawabata Exhibition June 22 - August 12, 2024  
Ryushi Kawabata Exhibition "The Paradise depicted in his works"

日本画家・川端龍子(1885-1966)は、大画面に豪放な筆致で観る者に強烈な印象を与える作品で知られています。その一方、物語性のある作品や、豊かな想像力で描き上げた幻想的な光景、そして、やさしいまなざしが表された作品等、多彩な作品を残しています。龍子の戦後の制作は、戦前、戦中の緊張感の高まっていた時代とは一転し、微笑ましいユーモアに満ちた世界が表された作品が多いのが特徴的です。俳句の歳時記で春の部にある「獺の祭」から構想した《獺祭》(1949年)には愛らしくおどけた表情のカワウソが描かれ、《沼の饗宴》(1950年)では、キツネの嫁入りならぬ、カッパの嫁入りがコミカルに表され、その後、龍子が続けるカッパ・シリーズに展開されていきました。また、水の揺らぎと理想の温泉郷を表した《翡翠(かわせみ)》(1951年)では、「児童の湯治」といった風体の自分であるが、泰西名画で見るニンフ(精霊)の美女を夢想したとも語っています。

龍子の戦後の制作において表された明るく健康的で楽しげな様子は、まさに俗界から離れた桃源郷のような光景と言えるでしょう。本展では、平和で豊かな社会をめざした戦後日本において、「大衆の精神的享楽」となる絵画表現を追求した龍子の晩年の思想と制作にせまります。

### 関連イベント

**地域連携企画事業** ※大田文化の森運営協議会HPよりお申込みください  
**講演会 龍子記念館「いつか夢見た桃源郷」鑑賞ガイド**  
日時：7月20日(土) 13:30～15:00 参加費：無料  
講師：大田区立龍子記念館 学芸員 木村拓也  
定員：抽選で70名 会場：大田文化の森 第3・4集会室

### 夏休み子ども向けプログラム

**「観て、描いて、再発見 親子で龍子を味わおう！」**  
日時：8月4日(日) 午前(10:00～12:15)/午後(14:00～16:15)  
会場：龍子記念館に集合後、大田文化の森へ移動  
講師：小林大悟氏(美術作家) 企画：らいず工房  
定員：各回12名 参加費：無料  
対象：小学3年生以上(同伴者も参加可)

### お申し込み方法

※当館HPからメールでもお申込みいただけます  
『往復はがき』または『FAX』でお申し込みください。『夏休み子ども向けプログラム』と明記し、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、学年、電話・FAX番号、希望人数をご記入のうえ、下記へお送りください。(7月24日(水)必着)  
※1通につき2名様まで可。参加者氏名に2名分のお名前を明記してください。返信用はがきには、代表の方の住所と氏名を、FAXでご応募は、返信用の番号を必ずご記入ください。

### 龍子公園のご案内

隣接する龍子公園では、龍子設計の旧宅と画室を開館日に解説とともにご覧いただけます。



旧川端龍子邸の「主屋及び中門」「仏間棟」「持仏堂」「画室」ならびに「龍子記念館」は、国の登録有形文化財(建造物)に登録されています。

ご案内時刻 (1日3回 ※下記の時間外は閉門)  
10:00、11:00、14:00 から開門します。(30分程度)  
**Ryushi Garden Guided Tour 10:00, 11:00, 14:00～**

### ■当館へのアクセス



- JR京浜東北線 大森駅西口から東急バス4番「荏原町駅入口」行乗車「白田坂下」下車、徒歩2分
- 都営地下鉄浅草線 西馬込駅南口から南馬込桜並木通り(桜のプロムナード)に沿って徒歩15分

### Access

**Ryushi Memorial Museum**  
4-2-1 Chuo, Ota-ku, Tokyo 143-0024  
TEL:050-5541-8600

- From JR Keihin-Tohoku Line Omori Sta. West Exit, take Tokyo Bus No.4 towards Ebaramachi Sta. Entrance, get off at Usuda-Sakashita bus stop and walk 2min.
- 15-min. walk from Toei Asakusa Line Nishi-Magome Sta. South Exit

### Information

**Opening Hours** 9:00-16:30 (entrance closes at 16:00)  
**Admission** Adults: 200yen, Minors: 100yen  
Children under 6 and seniors over 65 are free  
**Closing Days** Mondays (When a national holiday falls on a Monday, the Museum will be open and close on the following day)

### 工事休館のお知らせ

龍子記念館は空調設備の入れ替え工事に伴い、本展会期終了後の2024年8月13日(火)から10月末日(予定)まで休館します。ご了承ください。再開予定の11月上旬からは、高橋龍太郎コレクションとのコラボレーション企画による現代アートの展示を予定しています。

## 大田区立龍子記念館

〒143-0024 東京都大田区中央 4-2-1  
ハローダイヤル: 050-5541-8600

記念館直通: 03-3772-0680  
<https://www.ota-bunka.or.jp/facilities/ryushi/>



えがくかなでる ひびく

公益財団法人 大田区文化振興協会